

地域人材ネット

佐井村特産品開発支援事業 ～ヒトとモノが共創した特産品で村をPR～

山田 さとみ (やまだ さとみ)

(一社)あおりコミュニティビジネスサポートセンター 理事・事業マネージャー
(株)マネジメント・アソシエイツ 代表取締役



○ 登録者情報

所在地

青森県青森市

略歴

- ◆2011年度：(一社)あおりコミュニティビジネスサポートセンター設立、理事就任。ふるさと財団地域再生マネージャー事業「桑の葉を用いた特産品開発による地域づくり」(青森県八戸市)事業実施／コミュニティビジネス支援について県内3か所で講演(青森県)／ひろさきコミュニティビジネスサロン(弘前市)／桑の葉による特産品開発と販路拡大(八戸市)／NPO法人で働く人のための接遇講座(自主)／青森県中山間地域対策協議会委員 就任
- ◆2012年度：(株)マネジメント・アソシエイツ設立。「ひろさきコミュニティビジネスサロン」講師および相談会(20名)(弘前市・終了後、1名の起業者あり)／あきたコミュニティビジネス・キックオフセミナー2012講演(秋田市)
- ◆2013年度：中小企業庁平成25年度ビジネス創造等支援事業 専門家派遣事業 専門家登録。地域ビジネス講習会 講師「地域課題への対応とその道筋」(3か所：青森県商工会連合会)／コミュニティビジネス人財育成講座(青森県・津軽地区)講師／若手農業者のためのビジネス講座講師(三沢市)／他、企業研修など実施
- ◆2014年度：青森県三八地域県民局地域づくりアドバイザー／コミュニティビジネス人財育成講座(青森県・三八地区)講師／建設産業新分野進出ブラッシュアップ事業販売力強化セミナー講師(青森県監理課)／阿武隈おもてなし人(びと)ゼミナール 講師(福島県)／東北道の駅研修会「売れる特産品づくり」講師／東北「道の駅」連絡会事務局NPO法人東北みち会議理事
- ◆2015年度：青森県農政審議会委員就任／青森県三八地域県民局地域づくりアドバイザー／秋田県における半島振興連携促進調査事業講師／秋田県男鹿市観光複合施設設営協議会部会ファシリテーター／岩手県田野畑村「道の駅たのはた」移転リニューアル構想検討委員会ファシリテーター
- ◆2016年度：青森県三八地域県民局地域づくりアドバイザー／秋田県男鹿市観光複合施設設営協議会部会ファシリテーター／NPO法人東北みち会議副理事長／東北「道の駅」連絡会道の駅職員研修講師／復興庁「新しい東北」ビジネスプランコンテスト審査員
- ◆2017年度：／秋田県男鹿市観光複合施設設営協議会部会ファシリテーター／各企業における人材育成講師／田子町農山漁村施設整備検討委員会アドバイザー／復興庁「新しい東北」ビジネスプランコンテスト審査員

○ 佐井村特産品開発支援事業 ～ヒトとモノが共創した特産品で村をPR～

取組の内容

人口2,300人の青森県佐井村は、漁業が基幹産業の小さな村で、縄文土器が発見され、北前船文化が残る歴史ある村です。

平成23年度より漁業振興で村の活性化にコーディネーターとして参加しており、村のみなさんと意見交換をしている中で、「佐井村」を日本中に浸透させることが重要と考えるようになりました。特産品開発販売の課題の1つに、「物は良いけど売れない」というのがあります。売り手都合になると販売は苦戦します。また、漁価が全盛期の1/3になっているという話を聞きました。すばらしい品質の魚も収入がみこめず、後継者も不足しています。そこで、この事業では、地域外のニーズを知るとともに、付加価値を付けた加工品を製造、地域外へ継続販売できる仕組みを作ることで村の認知度を上げ、経済活性化につなげようと実施しました。



実績

- 1) 鮑の加工品を開発し、東武百貨店池袋店での販売準備に入りました。2013年お歳暮では、約1万円の加工品セットを約1か月で170セット販売しました。
- 2) 勉強会の結果、鮮度を保ったまま輸送に耐えられる「神経締」という技法により高値で取引していただける出荷先が3件になりました。2013年には5件になっています。
- 3) 2013年からは地域おこし協力隊2名も加わり、マスコミの露出が増えるとともにSNSを使った情報発信等を継続して行っています。
- 4) 2014年2月には光通信本社にてテストマーケティングを兼ねた即売会を実施、約10万円の売上になりました。

工夫した点や苦労した点

まずは関わる方に「自分ごと」としてとらえていただけたことが重要だと思いましたので、進度は多少遅いかもかもしれませんが、納得してから次に進むようにしていきました。投入した専門家も現地の方のニーズとシーズと現状を理解していただいた上で「現地にあった方」をお願いすることを心掛けました。結果、平成23年度から3年たち、マスコミの露出や村の担当者が講演するなど認知度は上がっていると実感しています。

ひとことPR

地域の課題を、コミュニティビジネスの手法を使い、どこまで「自分ごと」に落とし込めるかがポイントだと実感しています。関わる方々の本気を引き出し、整理し、前進し、検証し・・・の繰り返しで地域を元気に！と考えています。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進	○	11	その他 (コミュニティビジネス・道の駅)
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

NPO法人東北みち会議	http://www.tohoku-michi.or.jp/
(株)マネジメント・アソシエイツ	http://m-ass.com/

連絡先

メールアドレス	3103yamada[アットマーク]gmail.com	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。